

ながさきエコスクール通信 第1号



発行：長崎市環境政策課（TEL：095-829-1156）

発行年度：令和2年度

市内全小中学校が認定されている「ながさきエコスクール」のうち、令和2年度は次の4つの学校を訪問させていただきました。今回はその4校をご紹介します。

【小学校】

日見小学校

本校では、牛乳パックとペットボトルキャップの回収を行っています。

牛乳パックは4～6年生が自分が飲んだ給食の牛乳パックを洗い、乾かして、委員会が週2回各学級を回って回収しています。

ペットボトルキャップの回収は、家庭で出たペットボトルキャップを児童が学校に集めて回収しています。

このように、本校では児童が自主的に活動し、また、家庭とも連携してリサイクル活動に取り組んでいます。

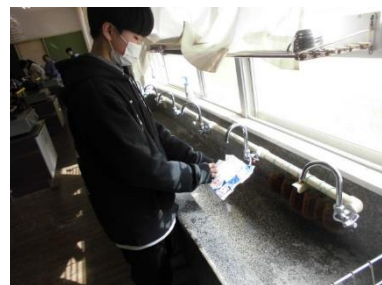


深堀小学校

本校では、リサイクル活動に力を入れており、ペットボトルキャップやフィルタの回収を全校児童で行っています。また、6年生を中心に牛乳パックの回収も行っています。

これらの活動は本校の伝統として根付いており、児童一人一人が日々自主的に活動しています。

さらに、これらの活動は地域の方々も一緒に取り組んでおり、学校と地域が一体となってリサイクルに取り組んでいます。



【中学校】

土井首中学校

本校では、整備委員会を中心に、毎週ごみの回収と分別を行い、月に1度「地域クリーン day」を設けて、登校中全校生徒で通学路のごみ拾いに取り組んでいます。

また、厚生委員会を中心に、月に1度「空き缶 day」を設けて、アルミ缶を回収しています。集まったアルミ缶を企業に「出荷」して、貯まったお金で車いすを購入しています。車いすは高齢者施設等、車いすが必要な施設に寄贈しており、今年度はテイクアサービス施設に寄贈する予定です。

これからも、「気づく目、感じる心を持ち、主体的に行動できる生徒の育成」を目指して、実践的な環境学習に努めてまいります。



横尾中学校

本校では、生徒会役員を中心にエコキャップ運動に取り組んでおり、生徒集会で呼びかけを行い、多く集めた学級には表彰を行っています。

また、専門委員会の活動では、環境部を中心に、ごみを拾いながら登校し、地域を綺麗にする ONE-ONE 運動を行っています。地域の地図を掲示し、ごみを拾った場所にシールを貼っていき、ごみを多く拾ったクラスには表彰を行っています。

生徒たちはすべての活動を自主的に行い、意欲的に環境活動に取り組んでいます。



～各学校におけるエコスクールの流れ～



今後も、引き続き学校への取材を行い、「ながさきエコスクール通信」で参加校の取組みを順次ご紹介させていただきますので、よろしくお願いいたします。
令和3年度も各学校での積極的な取組みをお願いします！



長崎市地球温暖化対策
イメージキャラクター「ポッピー家」